

○ 目的

- (1) 栄養教諭が食に関する指導のコーディネーターとして学級担任等と連携し、総合的な学習の時間における探究学習の計画立案から授業支援、地域連携までを一体的に担う。
- (2) 給食献立を教材として活用し、地産地消の視点から食への関心を高めるとともに、生徒が主体的に地域へ情報を発信していく力を育成する。

○ 対象者 中学校生徒（3クラス）

○ 活動概要

- 1 地産地消を広めよう！ねぎっちょプロジェクト活動
- 2 岐南の農業もりあげ隊
- 3 「食」で岐南町に貢献する

○ 成果と課題

・ 成果

- 教職員との連携を図り探究学習の計画段階から参画し、農家、JA、地元企業、飲食店、などの地域資源を、学習のねらいに合わせて適切に結びつけることができた。
- 考案したメニューを教材として活用したことで、学習内容が「自分事」化され、生徒の地域理解と愛着が深まった。また、生徒が「発信者」となる場面を設定したことで、主体的に社会に関わろうとする態度が育まれ、自己有用感を抱かせることができた。

・ 課題

- 単発のイベントに終わらせず、次年度以降も持続可能な地域連携体制を定着させる。
- 家庭との連携をさらに深め、学校での学びを家庭の食生活の実践へと繋げていくアプローチが今後の課題である。

1 地産地消を広めよう！ねぎっちょプロジェクト活動（2年7組）

(1) ねらい

- ・地産地消の意義や大切さを理解し、岐南町内小中学校や保護者、地域に発信し広める。
- ・地産地消の大切さや徳田ねぎを発信する活動を通して、地域の人たちと連携し、地域社会の一員として岐南町の農業や経済の活性化に貢献する喜びを実感する。
- ・農家の方や栄養教諭の生き方や働き方に触れ、それぞれの願いをもって働いていることに気づき、岐南町で働く人のために自分たちにできることを考え実行する。

(2) 活動内容

徳田ねぎ農家応援隊	岐南給食タイアップ	徳田ねぎマルシェ	ねぎっちょ宣伝	プロジェクトリーダー
<ul style="list-style-type: none"> ・徳田ねぎの収穫作業手伝い ・徳田ねぎ販売促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消給食の魅力を発信する岐阜県食材マップ作製 ・徳田ねぎ給食新メニュー考案 	<ul style="list-style-type: none"> ・ねぎみそチーズトーストの販売 ・高校との連携調整 	<ul style="list-style-type: none"> 徳田ねぎ&ねぎみそチーズトーストマルシェに向けての宣伝 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の企画進行総括 ・各チームへの指示

(3) 栄養教諭の関わり方

○「栄養教諭としての生き方と地産地消について」特別講話の実施

(目的) 栄養教諭の職務や目指す姿を紹介しつつ、学校給食における地産地消の意義と重要性を啓発する。町内の児童生徒・保護者・地域住民に対し、自ら考え行動できるような情報発信に繋げる。

(栄養教諭の講話資料 抜粋)

<p>本日の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生い立ち&栄養教諭になるまで 2. 栄養教諭の仕事と目指すもの (1) おいしい給食づくり (2) 楽しい食育 	<p>子どもたちの今と未来のために「栄養教諭の指名」</p> <p>キーワード</p> <p>健康寿命(女) 75.45 歳</p> <p>食料自給率 38 %</p> <p>食品ロス 464万 t</p>	<p>日本の「食」の背景と課題</p> <p>食料自給率 38%</p> <p>食品ロス 464万</p> <p>② 持続可能な食生活の実現 = 安定的な食料の確保と地球環境</p>	<p>地産地消 地場産物</p> <p>~持続可能な食・健康・環境~</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 新鮮でおいしい旬のものが味わえる = 体と心の健康 ② 生産者の顔が見える = 安心&感謝 ③ 農家・農業を応援できる = 地域活性化・食料安定供給 ④ 自然を守る(田畑の存続) = 地球環境 ⑤ 輸送距離が短い(CO2減) ⑥ 郷土の味や料理を伝える = 伝統・文化の継承 ⑦ ふるさとの良さに気づき親しむ = 郷土愛
---	---	--	--




○「徳田ねぎ」を活用した地域連携食育活動の推進

- ・徳田ねぎ農家および JA ぎふとの連絡調整・連携構築
- ・「徳田ねぎみそチーズトースト」献立の考案と学校給食での実施
- ・「岐南フェスタ」への参画と、徳田ねぎ関連商品の販売サポートを通じた地域貢献
- ・新メニュー考案サポート、給食での実施、町内児童生徒へのアンケート調査(喫食状況・評価把握)

(生徒による報告プレゼン資料 抜粋)

<p>ねぎっちょプロジェクト in 岐南フェスタ</p> <p>2年7組 徳田ネギマルシェ</p> 	<p>岐南フェスタ当日の流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜女子高校の方と考案したねぎみそチーズピザを作っていたが、一編に網包作業をした。 ・岐南町役場で、30個ずつを2回計60個販売した。 	<p>お客さんにインタビュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生が地域と関わることをしているのを見てと元気になる。 ・中学生の頑張りをみて、自分も頑張ろうと思った。 ・中学生をはじめ、多くの人にたくさんの地域の活動に参加してほしい。 ・地域に貢献してくれて嬉しい。 
---	---	---

(生徒による給食時間のプレゼン資料 抜粋)

<p>今日の給食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美と飯 ・徳田ねぎの ・ミートマトグラタン ・ほろかサラダ ・岐南の冬野菜スープ ・牛乳 ・いちご 	<p>徳田ねぎの特徴は?</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 1本丸ごと美味しく食べられること ② 加熱すると辛くなる ③ 3ヶ月で育てることができる 	<p>岐阜県知事さんと会食 「地産地消プロジェクト」発表</p> 
--	---	--

~2年7組へメッセージ~ (アンケート)

地産地消給食美味しかったです。ただ、地産地消になるだけでなく、美味しく食べられる工夫がよいと思いました。徳田ネギは、隠し味の味噌でより美味しく食べることができました！地元の農家さんを応援でき、『CO2』も減らせるのは環境にいいですね！私も頑張って徳田ネギなどを多く食べ、地元を応援していきたいです！

2 岐南の農業もりあげ隊 (2年5組)

(1) ねらい

地域野菜の魅力を発信し、地域の農家の方を応援する。

(2) 活動内容

<p>徳田ねぎ農家もりあげ隊</p> <p>・徳田ねぎの良さを広め消費アップの手助けをする。</p>	<p>大根農家もりあげ隊</p> <p>・岐阜大根の良さを広め消費アップの手助けをする。</p>	<p>葉物野菜農家もりあげ隊</p> <p>・ホウレン・や小松菜の良さを広め、消費アップの手助けをする</p>	<p>地産地消もりあげ隊</p> <p>・地産地消給食の宣伝をして残菜減量に働きかけをする</p>	<p>プロジェクトリーダー</p> <p>・各チームの活動進捗把握とアドバイス</p>
--	--	---	---	---

(3) 栄養教諭の関わり方

○総合的な学習の時間における活動計画立案への助言・参画

○「JA おんさい広場」との連絡調整

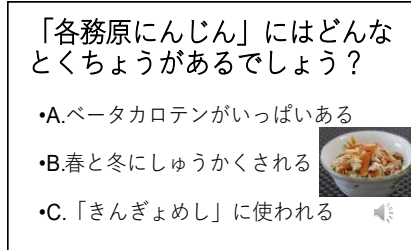
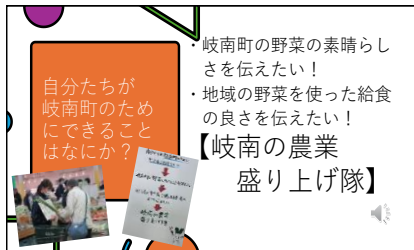
○学校給食週間における食育事業の推進

- ・生徒考案献立「ねぎっちょおすすめ野菜メニュー」の計画・実施
- ・小中連携を意識した中学3年生（※または6年生）との食に関する交流活動の支援

○地域貢献および食育広報活動への協力

- ・「JA おんさい広場リニューアルフェスティバル」への参画と運営協力
- ・町内小学校に対するイベント等の情報発信・周知活動

(生徒による給食時間のプレゼン資料 抜粋)



3 「食」で岐南町に貢献する（3年1組）

(1) ねらい

「食べることは生きること」とあるという考え方をもとに、岐南町の飲食業界で働く人たちの思いを学び、その魅力を岐南町外の人たちに伝えることができる。

(2) 活動内容

お菓子チーム	ラーメンチーム	スイーツチーム	企画・広報リーダーズ
<ul style="list-style-type: none"> ・カニチップ製造会社の企業理念と努力を学ぶ ・限定カニチップ制作と販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・岐南町内ラーメン店主の思いや願いを知り、生き方を学ぶ。 ・コラボラーメンの制作と販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアで収穫したさつまいもを使った菓子の開発と試作 ・町内飲食店への菓子提案と販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の企画進行総括 ・各チームへの指示 ・災害ボランティア

(3) 栄養教諭の関わり方

○ 探究学習における活動計画の立案助言

生徒の興味・関心に基づいた学習活動に対し、栄養・衛生・実現可能性の観点から助言を行う。

○ 調理実習および製品開発の支援

「さつまいものお菓子」の試作における調理技術の指導の援助

○ 地域事業者（飲食店・企業）との連携コーディネート

- ・ラーメン店との連携によるコラボ給食の実現：地元の飲食店と連携し、プロの味やこだわりを給食に反映させるための調整・実施。
- ・学校給食週間「岐南中考案給食」のプロデュース
地元企業（カニチップ等）を活用した生徒考案献立の具体化と、食育の視点を取り入れた実施計画の策定。

○ 大学連携・地域行事への参画協力

(生徒による給食時間のプレゼン資料 抜粋)

3年1組コラボ給食
「鶏ちゃんラーメン&さつまもチップス」

